

筑波高便い

第 39 号

令和 2 年 1 月 8 日発行
茨城県立筑波高等学校
<http://www.tsukuba-h.ibk.ed.jp>

生徒会役員選挙が行われました！

12 月 4 日（水）4 時限目に立会演説会及び生徒会役員選挙が行われました。立会演説会では立候補者の筑波高校に対する前向きな思いや筑波高校をもっとよくしていきたいという意気込みが感じられました。

開票の結果、令和 2 年の生徒会会長に前田レイジャスミンさん（2 年 1 組：土浦二中出身）、副会長に須藤陽向さん（2 年 1 組：豊里中出身）、書記に内田瑞菜さん（1 年 1 組：大穂中出身）、矢口友祐さん（2 年 1 組：吾妻中出身）、会計に熊野修吾さん（2 年 1 組：筑波東中出身）、高橋彩乃さん（1 年 1 組：大穂中出身）、会計監査に木村夏鈴さん（1 年 1 組：桜中出身）が選出されました。令和 2 年筑波高校は 7 名の生徒会本部役員の生徒を中心に動き出します。どうぞよろしくお願いいたします。



修学旅行が行われました！ー2 学年ー

12 月 8 日（日）から 11 日（水）にかけて 3 泊 4 日で沖縄に修学旅行に出かけました。初日は羽田から飛行機で那覇に向かい、平和祈念公園資料館を見学しました。その後、浜比嘉運動公園にて宿泊先の民家の方たちと対面式を行い民泊体験を行いました。翌日、退村式で民泊先にてお世話になった方々とのお別れをしたのち、美ら海水族館を見学しました。3 日目はタクシーで班別研修、ビーチ散策を行い、4 日目に那覇界限を周遊し帰宅の途につきました。生徒たちは沖縄を訪れることで改めて平和のありがたさや大切さを感じたようでした。また、本州とは異なる自然や風土に肌で直に接することができてたいへん満足した様子でした。生徒たちの感想文では、「学校を離れて級友たちとの集団行動を通してマナーを学んだり、絆を深めたりすることができた」と記されていました。また、民泊では「心温まる交流ができた。宿泊先でお世話になった方々にたいへん感謝しています。」と綴られていました。



第 3 回「つくばね学発表会」が行われました！

12 月 14 日（土）第 3 回「つくばね学発表会」が行われました。つくば市教育委員会教育長門脇厚司氏、茨城県教育庁学校教育部高校教育課指導主事綿引志雅子氏をはじめとする来賓の方 16 名、つくばね学実習先でお世話になっている事業所の方 17 名、本校保護者 11 名をお迎えし盛大に執り行われました。開会式の中で、来賓の門脇厚司氏からは筑波高校の「つくばね学」での学びが、筑波高校の活性化や、地元の評価につながるものと期待していると激励の言葉が述べられました。

発表は、ステージ発表第一部（「矢中の杜」「華の幹」「栗原製麺工場」「秀峰筑波義務教育学校（高学年）」「武平ファーム」「秀峰筑波義務教育学校（中学年）」「ガマの油売り口上実演」第二部「つくば市立筑波幼稚園」「つくば味工房」「秀峰筑波義務教育学校（低学年）」「つくば市立小田保育所」「特別養護老人ホーム筑波園」「個人農園」「松屋製麺所」）とポスターセッションの 2 本立てで行いました。

特に今年は「ガマの油売り口上実演」の中で、クイズを取り入れながら伝統の知識を学ぶという観客参加型の工夫がなされ、来賓の方々からも評判がよく、生徒も楽しく取り組めた様子がうかがえました。閉会式では、来賓の綿引志雅子氏から「これからの日本において変化の激しさに合わせて生きていくことが求められるが、「つくばね学」で身に付けた人間力は（コミュニケーション能力・協働する力）まさに生かされるものと思います。それらの力を大切に地域の方々に愛され、地域に貢献する人になれるよう祈念しております。」との講評のお言葉をいただきました。来年度の 2 年生からは「つくばね学」の実習先の一つに筑波学院大学での受講が加わります。「つくばね学」は新たな学びを加えながら発展していきます。事業所の方々、地域の皆様、今年度も本当に大変お世話になりました。また気分一新頑張ってくださいますので「つくばね学」をよろしくお願いいたします。

